電池の充電に御注意！ － 西日本防災システム

2013 05 28

ラジコン操縦の車のおもちゃなどに最近良く使われているリチウムポリマー電池を誤った方法で充電したところ、発火して住宅などが火災に至った事故が、本年東京都内で4件発生していることが分かり、東京消防庁が実験の映像を公開して注意を呼びかけています。

東京消防庁が公開した実験の映像では、リチウムポリマー電池に対応していない充電器で充電を始めたところ、開始から31分で電池を入れているケースが壊れ、その5分後から白い煙が出始めました。そして、煙が出てからおよそ30秒後に発火し、炎が上がりました。
リチウムポリマー電池は容量が大きく、軽いため、ラジコン操縦の車のおもちゃなどに使われていますが、次の様な誤った方法での充電で事故が発生しています。
A. リチウムポリマー電池に対応していない充電器を使ったケース、B. 対応している充電器でも充電する際の設定を「リチウムポリマー電池」にしていなかったケースなどがあったということです。
東京消防庁は取扱説明書をよく確認して、正しい方法で充電するよう注意を呼びかけています。
お父さん　一度お子さんのおもちゃのご確認を！

lithium

西日本防災システム
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
http://www.nbs119.co.jp/

弊社top pageへ